



『Most Likely to Succeed』上映会

+ 対話から明日の教育を考える in 横浜

我々は、未来をつくる子どもたちと一緒にどのような活動をすることが、充実した10代の時間をつくることができるのか、また未来を創る人材育成やチームってどういうことなのか、映画をヒントに皆さんで考えていきたいと思えます。

対象

中学生から大学院生、お子様をお持ちの方、教職の方、教育関係企業の方、新しい価値を創造する人材育成を考えている方等

(90分のドキュメンタリー映画をご覧になれる小学生以下のお子様の同伴も可能です。但し安全管理は保護者の方でお願いします。)

イベント概要

日時 : 1月18日(土) 14:00～ (開場 13:30)

会費 : **無料**

場所 : 横浜創英中学・高等学校 本館1階 会議室

お申し込み

参加ご希望の方は、こちらのイベントサイトPeatixからお申込みください。
(ご不明な点やご質問なども、こちらのサイトから受付いたします)

<https://soeipbl118.peatix.com/>



※学園関係者の方でサイトからの申し込みが難しい方は、法人本部総合企画室または堀井までお願いします。

映画の説明

映画『Most Likely to Succeed』は、「人工知能 (AI) やロボットが生活に浸透していく21世紀の子ども達にとって必要な教育とはどのようなものか？」というテーマについて、世界のテクノロジーの発達、社会の進化と、教育の現状を多くの学校取材を2年間積み重ね制作されたドキュメンタリー作品です。

制作には、「学校は創造性を殺しているのか？」TEDトークで著名なケン・ロビンソン卿、カーンアカデミーのサルマン・カーン氏、ハーバード・イノベーション・ラボ所属の、トニー・ワグナー氏などの有識者が関わっており、2015年の公開以来、35カ国、5000以上の学校や公共施設、教育カンファレンスなどで上映されています。

日本にこの映画を紹介したFutureEdu（代表 竹村詠美氏）は、2016年以来、400回以上／44都道府県（2019.12.26現在）の上映会の支援や主催を行ってきました。参加者の87%が5段階評価の5と評価いただいている、満足度の高い作品です。

Most Likely to Succeed 予告動画は右記のQRコードよりご覧いただけます。



イベントスケジュール（予定）

- 13:30 開場
- 14:00 開会
- 14:10 上映（約90分）
- 15:40 メモタイム / 休憩 / ティータイム
- 15:50 Q&A（映画の中の学校について）
- 16:00 ディスカッション（30分）
全体共有（20分）
- 17:00 終了



ファシリテーター（予定）

堀井 章子 学校法人堀井学園 総合企画室

2017年 映画を日本に上陸させたFutureEduの活動と映画、その上映会の開催意義に共感して、上映会主催や支援でファシリテートを開始。

2018年 6月、当作品エグゼクティブ・プロデューサー、テッド・ディンターズミス氏来日時には、FutureEduの竹村詠美代表が主催する延べ300人が参加した上映会と教育を考えるイベントの企画・運営に参加。当日は運営の他、「上映会映会の開催を通してマインドセットをポジティブに変える」ディスカッションを担当。

12月には映画の中で紹介されている米国サンディエゴのハイテックハイ（公立学校）を視察、研修を受ける。

アクセス

横浜創英中学・高等学校

〒221-0004 横浜市神奈川区西大口28

（最寄駅）JR横浜線大口駅（徒歩8分）

